

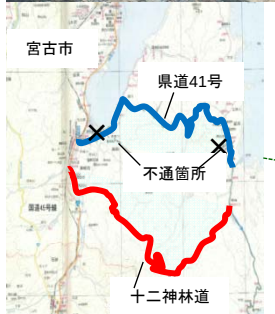
東日本大震災における国有林野事業の対応

◎ 国有林の規模・技術を活かし、地域に根ざした公的機関として、その機能・役割を発揮

災害
発生

緊急
対応

これまでの対応状況



○ ヘリ調査等民国連携した被害調査

- ・震災翌日からヘリによる被災状況の確認を実施

〔岩手・宮城内陸地震等の際には県からの要請を受け、民有林を含めた現地調査を行うとともに、民有林直轄治山事業を実施〕

○ 国有林林道の活用等

- ・不通となった県道の迂回路として、自衛隊の救難活動等に必要な国有林林道を活用

○ がれきの一時置き場や仮設住宅用地としての活用

- ・被災県等に仮設住宅用地等の適地リストを提供
- ・宮城県に対し海岸林の被災地をがれきの一時置き場として無償貸付

○ 仮設住宅資材等の供給

- ・国有林から仮設住宅用杭丸太の原木を緊急に供給

○ 衛星電話その他資機材の一時貸付

- ・連絡手段を失った住田町役場に署所有の衛星電話を一時貸付

○ 庁舎・宿舍の緊急提供

- ・仙台森林管理署において、庁舎や宿舍を緊急的な宿泊場所として提供

○ 食料、支援物資の運搬等

- ・食料等支援物資の運搬に協力するとともに、薪・薪ストーブ等を被災地の避難所に提供

○ 避難所の快適設備の提供

- ・木材を使用した避難所用のパーティションを秋田県と共同で作成し、栗原市の避難所に搬送・設置



今後必要な対応

◎ 東北地方の復興に向け、豊かな森林資源を活かした産業振興、雇用創出を推進する必要。
国有林野事業が、森林・林業再生に十全に取り組むことが重要な復興対策。

今後の復興期においては、

- ・民有林直轄治山事業
- ・国有林野の活用 等

に被災地の要請等に応じて対応することはもとより、
・復興用資材の安定供給、民有林の再生支援
に取り組むことが重要な役割。



岩手・宮城内陸地震時の民有林直轄治山事業地(施工前)



仙台森林管理署管内の仮設住宅候補地



復興用資材の供給(イメージ)

復興期

国有林資源の東北地方の復興に向けたポテンシャル

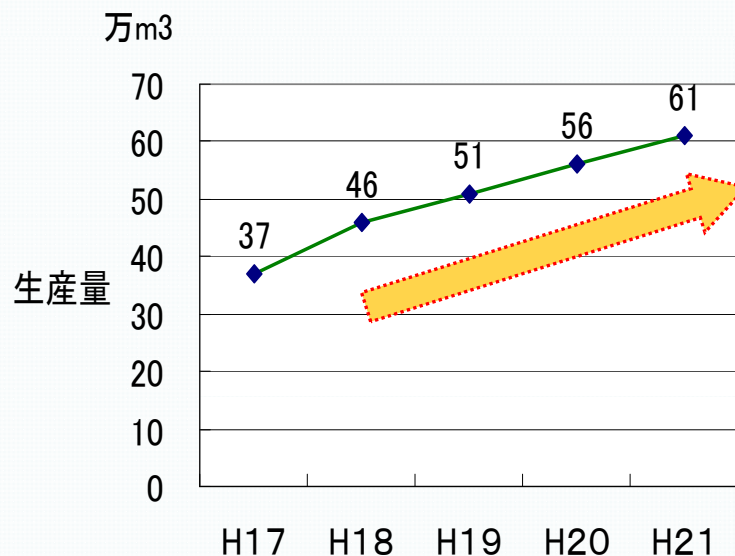
○ 東北6県における人工林資源の概況

面積：万ha、蓄積：億m³

	人工林面積			人工林蓄積		
	国有林	民有林	国有林率	国有林	民有林	国有林率
東北6県 合計	69	122	36%	1.3	3.4	27%

国有林が、面積・蓄積ともに東北の人工林資源の約3割をしめる

○ 東北6県における国有林からの素材生産量

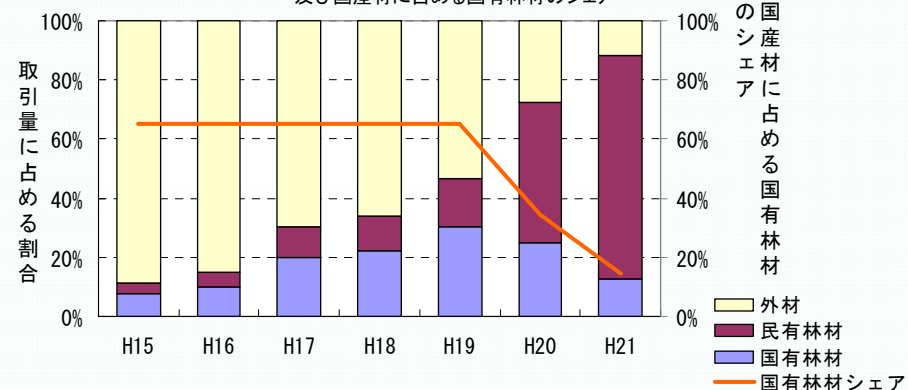


計画的な間伐等で年間50万m³以上の素材供給が可能

さらに必要に応じて前倒しによる供給増も可能

○ 安定供給体制構築への寄与

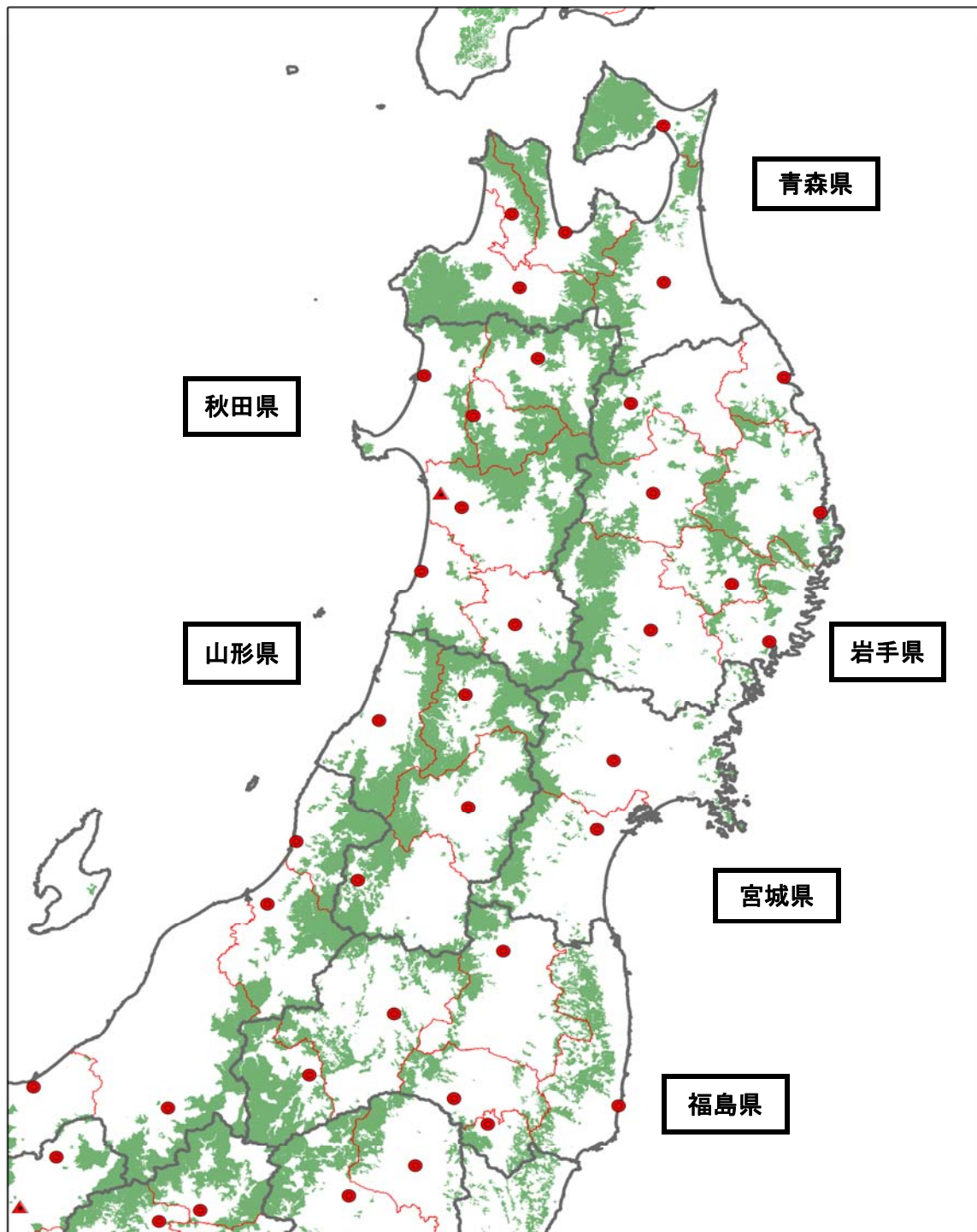
秋田県A社における外材・国産材(民有林材、国有林材)比率、及び国産材に占める国有林材のシェア



従来は外材中心であった合板工場に対して、国有林が計画的に供給量を増やし、国産材のシェアを高めることに成功。その結果として、民有林材の販路を大幅に拡大。
(H15:3万m³→H21:35万m³)
＜秋田県＞

◎ 国有林の資源ポテンシャルを活かし、復興需要に応えることが可能

東北地方における国有林 分布図



凡 例	国有林	
	県境	
	森林管理署界	
	森林管理局	
	森林管理署・支署	